

小学校・中学校の新入学期等における応援祝金事業を開始します

少子化や教育環境の変化、進路選択の多様化が進む中、子どもたち一人ひとりの成長を社会全体で支えることがこれまで以上に重要となっています。

小中学校入学や義務教育課程を修了する中学校卒業は、子どもたちが将来への希望と期待を持って新たな学びや進路へ踏み出す、人生の大切な節目であり、自身の目標や進路に応じた様々な準備も必要となります。

こうしたことを踏まえ、港区は、未来を担う子どもたちが新たな一步を踏み出す義務教育期間の節目を社会全体で祝い、応援するため、公立・私立等の区別なく、小学校新1年生、中学校新1年生及び中学校3年生の学齢の区民を対象に、1人当たり10万円を支給する「はばたけ 応援祝金」を創設します。

1 事業概要

(1) 事業の名称

新入学期等応援祝金事業（通称：はばたけ 応援祝金）

(2) 支給額

1人当たり 10万円

(3) 対象者（令和9年新入学者等から）

対象学齢	基準日（港区の住民基本台帳登録者）
小学校新1年生（6歳）	① 入学年の1月1日 ② 入学年の1月2日～4月30日の転入者（3か月以上の継続居住要件あり）
中学校新1年生（12歳）	
中学校3年生（15歳）	① 卒業年の1月1日 ② 卒業年の1月2日～3月31日の転入者（3か月以上の継続居住要件あり）

※公立・私立等の学校種別を問いません。

(4) 初年度の特例措置

令和9年新入学者等に加え、令和8年新入学者等（令和9年1月1日現在での港区の住民基本台帳登録者）も対象とします。

(5) 対象者数

約14,100人（令和8・9年新入学者等の2か年分）

(6) 支給開始

令和9年2月下旬（予定）

2 補正予算額

14億4,590万円

【問合せ先】

教育委員会事務局学校教育部学務課長

電話：03-3578-2725



つながる港、つなげる未来

港区は令和9年3月15日に
区政80周年を迎えます